

平成30年度における市町村の取組状況について

1 概 要

県では、国保制度運営に当たり、県と市町村が共通認識を持って保険者としての事務を実施するための統一的な運営方針となる「千葉県国民健康保険運営方針」を平成29年12月に策定しており、国民健康保険の安定的な財政運営及び市町村の事業運営の広域化や効率化を図ることとしている。

本方針では取組状況等を千葉県国民健康保険運営協議会に毎年報告し、意見をいただきながら、取組の改善を図ることとしていることから、平成30年度の市町村の取組状況について報告するもの。

（※平成30年度における県の取組状況については、平成31年2月の千葉県国民健康保険運営協議会にて報告を行っている。）

2 取組状況（運営方針「第3 今後の取組」のうち市町村の取組）

項 目	取 組 状 況																		
<p>3 保険料の徴収の適正な実施 (運営方針P21)</p>	<p>○ 目標収納率の達成及び更なる収納率の向上に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 納付方法の多様化として、 <ul style="list-style-type: none"> 口座振替の原則化 . . . 23市町村 ペイジー導入 . . . 9市町村 コンビニ収納委託 . . . 51市町村 クレジット納付の導入 . . . 11市町村 が、取り組んでいる。 ・ 納付勧奨の取組として、 <ul style="list-style-type: none"> コールセンターの設置 . . . 20市町村 税の専門家の設置 . . . 24市町村 収納向上対策アドバイザー活用 . . . 8市町村 が、実施している。 ・ 個々の実情を十分に勘案した適切な減免制度の運用や、長期未展開事案への対応などの収納対策については、県による定期保険者指導や市町村国保保険主管課長会議において、取組状況を確認・指導を実施し、市町村より改善計画の報告を受けている。 <table border="1" data-bbox="655 1659 1385 2027"> <thead> <tr> <th colspan="3">目標収納率達成状況</th> </tr> <tr> <th>保険者規模 (被保険者数)</th> <th>県平均</th> <th>R2達成数/市町村数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1万人未満</td> <td>93.59%</td> <td>9/19</td> </tr> <tr> <td>1万人以上5万人未満</td> <td>91.32%</td> <td>14/29</td> </tr> <tr> <td>5万人以上10万人未満</td> <td>89.93%</td> <td>1/3</td> </tr> <tr> <td>10万人以上</td> <td>90.81%</td> <td>3/3</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">平成30年度収納率（速報値）より</p>	目標収納率達成状況			保険者規模 (被保険者数)	県平均	R2達成数/市町村数	1万人未満	93.59%	9/19	1万人以上5万人未満	91.32%	14/29	5万人以上10万人未満	89.93%	1/3	10万人以上	90.81%	3/3
目標収納率達成状況																			
保険者規模 (被保険者数)	県平均	R2達成数/市町村数																	
1万人未満	93.59%	9/19																	
1万人以上5万人未満	91.32%	14/29																	
5万人以上10万人未満	89.93%	1/3																	
10万人以上	90.81%	3/3																	

▶ 課題と今後の取組

- ・ 収納体制の強化・徴収方法改善等の実施については、地域の様々な要因等も考えられるが、実施状況や収納率の目標達成状況は、市町村によって様々である。
- ・ 保険料（税）収納対策は、保険者努力支援制度の評価にも繋がることもあり、更なる収納率の向上と令和2年度までの目標数値達成に向けて、引き続き、効果的な収納対策や滞納整理対策が必要と考えており、県としても、定期保険者指導の際などに、指導・助言を行っていく。

項 目	取 組 状 況
<p>4 保険給付の適正な実施 (運営方針P23)</p>	<p>○ 診療報酬等の適正な支払いを確保するためのレセプト（療養費支給申請書を含む）点検の充実・強化に向けた取組など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レセプト点検の事項別実施状況として、資格点検・調剤報酬と突合を全市町村が実施、介護情報と突合を50市町村が実施している。また、縦覧点検も97%（54市町村平均）実施している。 ・ 第三者求償事務に係る数値目標として、被害届の自主的な提出率、診療報酬明細書による第三者行為の発見率を、全市町村が設定し、取組の強化を行っている。

▶ 課題と今後の取組

- ・ 資格点検・突合点検、第三者行為求償事務など、ほとんどの市町村で実施されている。定期的な取組内容の評価・改善を行いながら、引き続き、取組強化を行うことが必要となることから、県としても、定期保険者指導等の際に、指導・助言を行っていく。
- ・ また、定期保険者指導の際に、一部市町村において、はり灸・あん摩・マッサージ等の支給申請書の二次点検を実施していないことが見受けられたため、点検を実施するよう、県として求めていく。

項 目	取 組 状 況
<p>5 医療費の適正化の取組 (運営方針P25)</p>	<p>○ 特定健康診査及び特定保健指導の受診率向上に向けた取組や、KDB等の各種データ・ヘルスケアポイント事業などを活用した保健事業の取組など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健事業の実施について、 健康増進活動（ポピュレーションアプローチ） <ul style="list-style-type: none"> ・・・51市町村 特定健康診査の実施率向上等に関する取組（文書・電話等による受診勧奨等） <ul style="list-style-type: none"> ・・・53市町村 特定保健指導の実施率向上等に関する取組（〃） <ul style="list-style-type: none"> ・・・54市町村 生活習慣病の重症化予防事業 <ul style="list-style-type: none"> ・・・52市町村 歯科保健事業 <ul style="list-style-type: none"> ・・・48市町村 後発医薬品の利用推奨の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・・・47市町村 <p>が、取組を行っている。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ KDB等の健康・医療情報を地域全体の現状分析に54市町村、健康問題の明確化に50市町村、リスク因子への対策検討に35市町村、特定健診や健康増進事業等の計画の数値目標の評価として33市町村で利用している。 ・ 特定健診等の受診でのICT等を活用した健診結果の提供は全市町村が取り組んでおり、医療費通知状況は平均3.4回、ジェネリック差額通知は平均2.6回を実施している。
--	---

<p>➤ 課題と今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保健事業の実施、KDBデータの各種データの活用など、積極的に取り組んでいる傾向が見られる。引き続き、被保険者の疾病予防や健康増進及び中長期的な医療費の抑制に資する上で、重要な取組となることから、県としても、定期保険者指導の際などに、効果的な事業展開について、指導・助言を行っていく。 	
--	--

項 目	取 組 状 況
<p>6 その他の取組 (運営方針P27)</p>	<p>○ 保険者努力支援制度の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成31年度保険者努力支援制度の取組（平成30年度の実施状況の評価分）として、 <ul style="list-style-type: none"> ■ 共通指標③ 重症化予防の取組の実施状況 <ul style="list-style-type: none"> 糖尿病性腎症重症化予防の取組 . . . 45市町村 ■ 共通指標④ 個人へのインセンティブの提供 <ul style="list-style-type: none"> ヘルスケアポイント事業 . . . 34市町村 ■ 共通指標⑤ 重複・多剤投与者に対する取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 服薬情報の通知・個別訪問指導など . . . 45市町村などの状況であった。

<p>➤ 課題と今後の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度の保険者努力支援制度については、790点中（体制構築加算を除く）、県平均338点(全国平均401点)で、全国で41位の結果であった。 ・ 被保険者の健康づくり、医療費適正化、国保財政健全化等に向けた努力を行う保険者への評価であり、保険料（率）に反映することから、さらなる取組を行うよう、県としてもサポートしていく。 	
---	--